

妊娠・出産・育児情報の需要に関する研究
**妊娠・出産・育児情報の
数量的評価に関する研究**

分担研究者 岡本 暁¹⁾
研究協力者 横山哲也²⁾ 横田俊一郎³⁾ 土井正子⁴⁾
斉藤幸子⁵⁾ 渡辺ひろみ⁶⁾ 山 了吉⁷⁾
泉 美智子⁸⁾

要 約：

妊娠・出産・育児情報を、母子保健（妊娠・出産）情報と小児保健（育児）情報とに分類し、それぞれに3つのカテゴリー、計6つのカテゴリーを設定した。各カテゴリーには、偏りのないように各カテゴリー平均15、計90の項目を設定し、育児雑誌および新聞を対象として、上記の項目を含む記事を抽出し、各々の記事全体の量をその記事中出现した項目数で除することによって情報の数量化を図った。対象としたメディア全体における数量化ポイントと項目数の割合を算出し、さらに前者を後者で除することによってこれをインデックス化し、「情報量指数」(Information Volume Index/IVI)と名付けた。

母子保健指導の現場では、上記の90項目に細分して情報の充足度をみることによって、現場の真のニーズを汲み上げることができた。母子保健指導の現場では、指導の必要性が高いと認識されているものは指導の対象として採り上げられることが多く、必要性が低いと認識されたものはあまり採り上げられないという状況が判明したが、資料（情報）の充足度に関しては不満足の状態である。

マスコミからの情報は主に一般の人々に向けて流されるために、逆に保健関係者に利用されることが少ないとも言える。しかし、現実にはマスコミ情報についても保健関係者が監修・指導をしていることが多く、これらの情報の保健指導への応用を考慮すべきであろう。そのためにマスコミ関係者、保健関係者、一般受益者の三層からなる協議機関を設置し、マスコミ情報の効率的利用を図ることも一法であろう。

見出し語：

情報量指数、母子保健指導、情報の充足度

1) 愛育病院小児科、2) 東急病院産婦人科、3) 社会保険中央病院小児科、4) 愛育病院栄養科、5) 日本総合愛育研究所母子保健研究部、6) 日本橋保健所予防課、7) 小学館ビー・アンド編集部、8) 泉事務所

研究目的：

昨年度の本研究において、我々は妊娠・出産・育児情報を量的に評価するためのカテゴリライゼーションを行ない、6つのカテゴリと、それぞれのカテゴリに属する合計90の項目を設定した。このカテゴリライゼーションによって、雑誌メディアにおける情報を、1つの記事のページ数とその中に含まれる項目数とによって数量化し報告を行なった。

本年度はメディアの対象を新聞とし、昨年度と同様のカテゴリライゼーションで情報分析を行ない、我々の方法の普遍性を検証することを研究の第一目的とした。

さらに保健指導の現場における指導者側の情報の需要についてアンケート調査を実施し、マスコミから流される情報の供給と、現場における情報の需要との需給関係を検討することを第二の目的とした。

研究方法：

1. 情報の数量化

朝日新聞東京本社版（東京都港区に配布されるもの）に、平成5年4月1日から9月30日の6か月間に掲載された妊娠・出産・育児情報をすべてピック・アップし、昨年度我々が作成したカテゴリ表（図表1）に従って分類した。また記事の対象を妊産婦および就学前の子どもに限定した。ピック・アップの方法については昨年同様1つの記事にある情報が出現したかしないかにより、何回出現したかという方法はとらなかった。番組欄については、新聞1部の全体ページ数としてはカウントするが記事としては除外した。

データ集計票（図表2）は新聞であるという特性を考慮して、基本的には昨年度の集計票を踏襲しながらも、ボックス6を朝刊・夕刊・日曜版・折り込み広告を除くその他の別冊と分類し、量的カテゴリとしてボックス7からボックス17にかけて、全体のページ数、見出し活字の大きさ（活字ポイントによる）、記事の開始段と終了段、見出しと記事内容を合わせた記事全体の行数、記事内容のみの行数（漫画と広告は0とする）、ビジュアル部分の有無およびその行数、写真・イラスト・グラフ・図表の行数換算を記入した。質的カテゴリとしては、ボックス13から17を量的カテゴリとの共通部分とし、さらに記事の掲載された面を、第1面、政治面、国際面、経済面、商況（株式市況など）面、投稿欄、家庭欄、スポーツ面、地方版、社会面、文化面、科学面、解説・企画記事、広告、その他の14種類に分類した（ボックス18）。記事の製作者については、新聞記者、医師・歯科医師、保健婦・助産婦・看護婦、栄養士、心理・教育関係者、座談会・シンポジウム、投稿、その他に分類した（ボックス19）。さらにその記事が内容について肯定的か、否定的か、中立的かを記入することとした（ボックス20）。

数量化の方法としては記事全体のサイズを基準とし、その基準の中に90の設定項目がいくつ含まれるかによって情報を量的に評価するという方法をとった。基準となる記事全体のサイズは記事の行数によって表示した。この方法では記事全体のサイズをその中に含まれる項目数で除した値が情報の「量」となる。

図表1. カテゴリー一覧

— 母性保健 —

カテゴリーI： 正常妊娠

1. 妊娠前
2. 妊娠の成立
3. 妊娠に伴う体の変化
4. 妊娠中の心身のトラブル
5. 胎児への影響
6. 妊娠中の順調な日常生活
7. 妊婦健診・母親学級
8. 妊娠合併症
9. 胎児のトラブル
10. 妊娠中の自助努力
11. 夫の役割
12. 正常妊娠中の食生活
13. 妊婦洋品
14. 夫以外の人間関係

カテゴリーII： 異常妊娠

1. 出血
2. 切迫流産・流産・切迫早産
3. 多胎妊娠
4. 骨盤位（さかご）
5. 高齢妊娠
6. 妊娠中毒症
7. 着床障害
8. 子宮・卵巣の問題
9. 胎盤の問題
10. 羊水・羊膜の問題
11. 合併症妊娠
（異常母体の正常妊娠）
12. 胎児のトラブル
13. 胎内感染
14. 前期破水
15. 妊娠中絶
16. 異常妊娠中の食生活

カテゴリーIII： 分娩・出産

1. 一般的な出産準備
2. 病・産院の選択
3. 分娩の兆候
4. 正常分娩の及びそのドキュメント
5. 異常分娩の及びそのドキュメント
6. 分娩法
7. 分娩時の栄養
8. 不正期産
9. 分娩時処置を必要とした
何らかの異常
10. 出産から1か月健診（産褥健診）
までの母体
11. 新生児の異常（入院中）
12. 出産にまつわる人間関係
13. 垂直感染
14. 出産にまつわる公的諸制度

— 小児保健 —

カテゴリーIV： 育児上の親側の情報

1. 育児概論（親側の問題）
2. 生理と避妊、性生活
3. 育児中の母親の病気（心身）
4. 授乳中の栄養
5. 社会的儀礼（個人的なもの）
6. 母子関係
7. 育児に関わる人間関係
8. ワーキングマザーあるいは共働き
9. 夫との人間関係
10. 父親の育児参加
11. 託児施設
12. 育児中を前提とした
一般日用品・洋品など
13. 育児に関わる公的諸制度・法律・条約

カテゴリーV： 健康な子の育児情報

1. 母乳栄養
2. 乳汁栄養
3. 離乳食
4. 幼児期の栄養
5. 睡眠・泣き・生活リズム
6. 日常生活
7. 身体発育
8. 健診・スクリーニング
9. 医療機関・医者
10. 精神・運動発達
11. 排泄
12. 育児洋品・玩具等
13. 環境
14. 教育
15. 子どもの自立・しつけ・社会性
16. 人格、個性

カテゴリーVI： 子どもの病気・事故

1. 新生児の病気
2. 先天性の異常
3. 呼吸器疾患
4. 眼科・耳鼻咽喉科疾患
5. 歯科疾患・口腔内疾患
6. 消化器疾患
7. 腎・泌尿器系疾患
8. 脳・神経・精神疾患
9. 皮膚疾患
10. 骨・関節・筋疾患
11. 感染症
12. アレルギー疾患
13. 小児成人病
14. その他 の病気・難病
15. 予防接種
16. 事故および家庭養護
17. 病気と食事

図表2. 妊娠・出産・育児情報に関する研究 データ集計票

ID・用紙番号		メディアコード		情報の有無		記事見出し	
1	2		117				
量的カテゴリー							
個体識別		年月日	刊	全体頁	字外	始・段	終・段
3	6	7	10	15	17	18	20
質的カテゴリー							
視覚	視覚行数	写真	イラスト	グラフ	面分類	制作者	高中否

21

カテゴリーⅠ：正常妊娠

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
22					27					32			

36

カテゴリーⅡ：異常妊娠

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
37					42					47				52

53

カテゴリーⅢ：分娩・出産

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
54					59					64			

68

カテゴリーⅣ：親側の情報

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
69					74					79		

82

カテゴリーⅤ：健康な子の育児情報

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
83					88					93				98

99

カテゴリーⅥ：病気・事故

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
00					05					10				15

チャック項目合計

118														
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

右の欄には記入しないで下さい。

119	120	121	122	123
-----	-----	-----	-----	-----

2. アンケート調査

数量化にあたって設定した90項目のそれぞれについて、母親学級、乳幼児健康診査などの母子保健指導の現場での情報としての需給関係を調査するために、図表3のような設問によってアンケート調査を実施した。対象は全国852の保健所および全国の市町村(662市、1993町、581村、計3236市町村)からその比率に従って無作為抽出した500市町村(97市、313町、90村)の合計1352施設の母子保健担当者である。

図表3. 設問用紙

調査の方法について

1. 研究方法

私達は妊娠・出産・育児情報を、チェック・リストにありますようにIからVIの6つのカテゴリーに分類し、それらをさらに13ないし17の項目に細分し、計90項目をチェック項目として採り上げ、マスコミを対象としてその情報を量的に分析する試みを行なっています。

2. アンケート調査の趣旨

上記90項目のそれぞれが、母親学級や乳幼児健診という集団指導の場でどの程度必要とされ、また充足されているかを知り、主に個人を対象に流されるマスコミの情報との関連を分析して、保健専門家とマスコミの補完的關係に資することが本調査の趣旨です。

3. 回答方法

上記90項目のそれぞれについて3つの設問があります。

設問1：それぞれの項目について集団指導の場で採り上げる機会が多いですか？

- 回答
- 1 よく採り上げる
 - 2 時々採り上げる
 - 3 あまり採り上げない

(回答用紙のそれぞれの項目の欄に1、2、3の数字でご記入下さい)

設問2：それぞれの項目に関する資料(テキスト、ビデオ、ご自分で作られた資料などすべて含まれます)は十分ですか？

- 回答
- 1 十分ある
 - 2 まあまあある
 - 3 足りない

(回答用紙のそれぞれの項目の欄に1、2、3の数字でご記入下さい)

設問3：それぞれの項目を指導する必要性はありますか？

- 回答
- 1 とても必要
 - 2 まあ必要
 - 3 必要ない

(回答用紙のそれぞれの項目の欄に1、2、3の数字でご記入下さい)

研究結果：

1. 情報の数量化

4月1日から9月30日までの183日間で、朝刊177部、夕刊151部、日曜版24部、その他の別冊10部、計362部が対象となった。そのうち該当する記事数は475、一日あたりの出現頻度は単純平均で2.6、一部あたり1.3、該当記事における抽出項目の総数は822であった。

抽出項目総数822の内訳では(数表1)、妊娠・出産(母性保健/カテゴリーI~III)に関するものが102であったのに対し、育児(小児保健/カテゴリーIV~VI)に関するものが720で約7倍に達した。また90の設定項目の内1つも出現しなかった項目の数は、母性保健のカテゴリーでは44項目中15項目(34%)、小児保健では46項目中1項目(2%)であり、新聞においては母性保健の記事は出現頻度も低くかつ出現する情報に偏りが存在することが判明した。母性保健の情報としては、妊娠前の情報、正常妊娠中の食生活、妊娠中の出血の項目が出現頻度が高かった。

数表1. 単純集計結果

チェック項目合計
8 2 2

カテゴリーⅠ：正常妊娠					6 2								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
23	8	2	1	6	1	1	1	2	0	1	15	1	0

カテゴリーⅡ：異常妊娠					2 3										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
10	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	2	1	0	4	0

カテゴリーⅢ：分娩・出産					1 7								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	3	0	1	2	0	0	1	2	1	1	0	4	1

カテゴリーⅣ：親側の情報					2 3 4							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
45	2	4	15	6	8	12	36	9	25	25	10	37

カテゴリーⅤ：健康な子の育児情報					3 3 8										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
7	2	5	14	8	27	15	1	2	31	4	55	44	61	46	16

カテゴリーⅥ：病気・事故					1 4 8											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
0	4	5	1	2	6	3	9	9	2	7	14	7	19	13	39	8

次に、一つの記事の行数をその記事中の出現項目数で除するという、我々の採用した方法で数量化を行なうと数表2（カテゴリーのみ掲載）のとおりで、カテゴリーⅣおよびカテゴリーⅤを除けば、出現項目数は情報の量にほぼ比例するといえる。カテゴリーⅣでは項目としては多く出現するが情報量としては少ないことを意味し、カテゴリーⅤでは逆に、一つ一つの項目に対する情報量は多いといえることができる。

数表2. 各カテゴリーの数量化ポイント

カテゴリー	ポイント	割合 (%)	項目数	割合 (%)
カテゴリーⅠ：正常妊娠	5181	7.4	62	7.5
カテゴリーⅡ：異常妊娠	1750	2.5	23	2.8
カテゴリーⅢ：分娩・出産	1125	1.6	17	2.1
カテゴリーⅣ：親側の情報	14010	19.9	234	28.5
カテゴリーⅤ：健康な子の育児情報	36299	51.6	338	41.1
カテゴリーⅥ：病気・事故	11975	17.0	148	18.0
合計	70340	100.0	822	100.0

(ポイント欄は、行数を項目数で除した値/小数点以下四捨五入)

2. アンケート調査

1) 回収率 (数表3)

保健所からの回答は416件、回収率48.8%、市町村からの回答320件、回収率64.0%であった。市町村の内訳は市からの回答59件、回収率60.8%、町が163件、52.1%、村からが56件、62.2%、回答先不明の市町村が42件であった。保健所と市町村のすべてを合わせた回答数は736件、回収率54.4%であった。調査実施期間中、保健所からは「母子保健指導を行っていないのでどうしたらよいか」という問い合わせがいくつか寄せられ、そのことが回収率の低さに反映しているものと考えられた。

2) 回答者職種 (数表4)

回答者の職種としては保健婦単独が最も多く632件、85.9%を占めた。これに保健婦+他の職種を加えると、658件、89.4%に達する。次いで助産婦の25件、3.4%で、その他(医師、看護婦、栄養士、保健技士、保健専門員、事務職)はごく少数であった。

3) 回答状況 (数表5、6、7、図表8)

全体的に見ると、妊娠・出産に関する情報に対して「回答なし」が多く見られ、育児に関する情報への「回答なし」はごくわずかであった。これについては、母親学級は市町村に委託していると答えた保健所が多かったためと考えられる。

設問1、集団指導の場で採り上げる機会が多いかという質問には、数表5のように、カテゴリーによって差が見られた。比較的多く採り上げられるカテゴリーとしては、「正常妊娠」、「健康な子の育児情報」が採り上げられ、「異常妊娠」については採り上げられることが少ない。その他のカテゴリーにはばらつきが見られた。これを項目別に見

数表3. 回収状況

回答先	回収数	回収率 (%)
市	59	60.8
町	163	52.1
村	56	62.2
保健所	416	48.8
不明	42	-
合計	736	54.4

数表4. 回答者の職種

職種	回答数	比率 (%)
保健婦	632	85.9
保健婦+α	26	3.5
助産婦	25	3.4
医師	6	0.8
栄養士	5	0.7
事務職・他	22	3.0
不明	20	2.7
合計	736	100.0

数表5. アンケート集計結果(設問1)

回答1 = よく採り上げる、回答2 = 時々採り上げる、回答3 = あまり採り上げない (単位=%)

カテゴリーI: 正常妊娠

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(3.4)	(11.3)	(72.8)	(12.5)
2.	(11.0)	(16.3)	(60.2)	(12.5)
3.	(63.0)	(13.5)	(11.0)	(12.5)
4.	(53.0)	(22.7)	(11.7)	(12.6)
5.	(45.2)	(27.6)	(14.4)	(12.8)
6.	(57.2)	(17.5)	(12.8)	(12.5)
7.	(64.1)	(12.0)	(11.4)	(12.5)
8.	(59.9)	(15.8)	(12.0)	(12.4)
9.	(9.1)	(27.7)	(50.3)	(12.9)
10.	(45.4)	(26.2)	(15.9)	(12.5)
11.	(35.5)	(31.9)	(20.0)	(12.6)
12.	(62.0)	(15.2)	(10.3)	(12.5)
13.	(38.5)	(30.8)	(18.1)	(12.6)
14.	(17.5)	(32.3)	(37.6)	(12.5)

カテゴリーII: 異常妊娠

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(44.7)	(25.5)	(16.8)	(12.9)
2.	(40.6)	(27.3)	(19.2)	(12.9)
3.	(4.6)	(24.6)	(57.6)	(12.9)
4.	(16.3)	(42.3)	(28.5)	(12.9)
5.	(14.0)	(37.8)	(35.3)	(12.9)
6.	(60.3)	(15.2)	(11.5)	(12.9)
7.	(8.6)	(27.9)	(50.7)	(12.9)
8.	(4.6)	(21.3)	(61.1)	(12.9)
9.	(7.2)	(25.3)	(54.6)	(12.9)
10.	(16.0)	(31.1)	(39.6)	(13.0)
11.	(13.9)	(26.1)	(47.1)	(12.9)
12.	(8.3)	(25.8)	(53.0)	(12.9)
13.	(4.9)	(20.9)	(61.3)	(12.9)
14.	(27.3)	(33.4)	(26.2)	(13.0)
15.	(14.1)	(26.8)	(46.2)	(12.9)
16.	(20.1)	(30.4)	(36.7)	(12.8)

カテゴリーIII: 分娩・出産

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(70.4)	(7.6)	(9.5)	(12.5)
2.	(28.9)	(32.7)	(25.8)	(12.5)
3.	(69.6)	(7.9)	(9.9)	(12.6)
4.	(64.1)	(10.6)	(12.6)	(12.6)
5.	(9.8)	(25.8)	(51.8)	(12.9)
6.	(30.0)	(29.5)	(27.6)	(12.9)
7.	(10.6)	(20.4)	(56.0)	(13.0)
8.	(16.2)	(34.9)	(35.9)	(13.0)
9.	(13.2)	(28.5)	(45.2)	(13.0)
10.	(41.6)	(22.6)	(23.1)	(12.8)
11.	(8.8)	(24.3)	(53.9)	(12.9)
12.	(9.1)	(28.1)	(50.1)	(12.8)
13.	(13.9)	(31.8)	(41.6)	(12.8)
14.	(41.4)	(22.1)	(23.8)	(12.6)

カテゴリーIV: 育児上の親側の情報

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(48.0)	(29.8)	(18.5)	(3.8)
2.	(47.1)	(29.1)	(19.6)	(4.2)
3.	(50.1)	(29.2)	(16.4)	(4.2)
4.	(48.8)	(29.9)	(17.4)	(3.9)
5.	(2.2)	(10.1)	(83.6)	(4.2)
6.	(62.6)	(25.5)	(8.3)	(3.5)
7.	(30.6)	(42.1)	(23.6)	(3.7)
8.	(19.8)	(43.5)	(32.9)	(3.8)
9.	(21.6)	(39.7)	(35.1)	(3.7)
10.	(38.7)	(38.3)	(19.2)	(3.8)
11.	(7.7)	(31.4)	(56.8)	(4.1)
12.	(20.5)	(31.3)	(44.0)	(4.2)
13.	(43.9)	(31.8)	(20.2)	(4.1)

カテゴリーV: 健康な子の育児情報

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(57.6)	(34.9)	(4.6)	(2.9)
2.	(5.0)	(24.3)	(67.3)	(3.4)
3.	(77.7)	(18.2)	(2.2)	(1.9)
4.	(41.3)	(48.4)	(8.0)	(2.3)
5.	(38.9)	(52.0)	(7.3)	(2.4)
6.	(56.8)	(49.2)	(9.6)	(2.3)
7.	(18.8)	(37.0)	(3.8)	(2.4)
8.	(20.1)	(56.9)	(21.6)	(2.7)
9.	(53.8)	(52.7)	(24.0)	(3.1)
10.	(80.7)	(38.0)	(5.0)	(2.7)
11.	(70.2)	(11.4)	(7.6)	(2.9)
12.	(84.2)	(19.0)	(7.5)	(3.1)
13.	(67.3)	(21.2)	(5.2)	(3.1)
14.	(63.5)	(27.4)	(9.0)	(2.6)
15.	(58.4)	(28.5)	(6.7)	(2.4)
16.	(58.4)	(28.5)	(10.2)	(2.9)

カテゴリーVI: 子どもの病気・事故

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(31.0)	(35.1)	(30.4)	(3.5)
2.	(10.3)	(38.6)	(47.7)	(3.4)
3.	(11.1)	(43.1)	(42.3)	(3.5)
4.	(20.9)	(41.2)	(34.6)	(3.3)
5.	(51.8)	(27.0)	(18.8)	(2.4)
6.	(9.8)	(39.7)	(47.0)	(3.5)
7.	(8.0)	(36.8)	(51.5)	(3.7)
8.	(8.7)	(34.1)	(53.4)	(3.8)
9.	(30.8)	(36.4)	(29.9)	(2.9)
10.	(37.0)	(37.8)	(22.1)	(3.1)
11.	(8.7)	(21.1)	(66.7)	(3.5)
12.	(53.3)	(34.2)	(9.9)	(2.6)
13.	(28.1)	(45.5)	(23.8)	(2.6)
14.	(7.6)	(32.3)	(56.0)	(4.1)
15.	(70.9)	(19.7)	(6.4)	(3.0)
16.	(37.1)	(38.6)	(21.2)	(3.1)
17.	(28.1)	(45.7)	(23.3)	(3.0)

数表6. アンケート集計結果(設問2)

回答1=十分ある、回答2=まあまあある、回答3=足りない

(単位=%)

カテゴリ-I: 正常妊娠

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(1.2)	(15.8)	(69.8)	(13.2)
2.	(4.3)	(23.8)	(58.8)	(13.0)
3.	(25.1)	(51.0)	(11.7)	(12.2)
4.	(12.4)	(50.5)	(24.7)	(12.4)
5.	(10.5)	(47.4)	(29.6)	(12.5)
6.	(21.2)	(49.6)	(16.8)	(12.4)
7.	(27.0)	(47.0)	(13.6)	(12.4)
8.	(20.2)	(49.2)	(18.5)	(12.1)
9.	(3.5)	(24.9)	(58.2)	(13.5)
10.	(11.7)	(44.7)	(31.3)	(12.4)
11.	(7.6)	(33.0)	(47.0)	(12.4)
12.	(26.2)	(40.5)	(21.1)	(12.2)
13.	(16.2)	(45.2)	(26.1)	(12.5)
14.	(3.3)	(23.2)	(60.7)	(12.8)

カテゴリ-II: 異常妊娠

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(11.8)	(41.7)	(33.6)	(12.9)
2.	(11.7)	(40.8)	(34.9)	(12.6)
3.	(2.3)	(22.1)	(62.2)	(13.3)
4.	(4.3)	(34.8)	(48.0)	(12.9)
5.	(3.8)	(29.8)	(53.3)	(13.2)
6.	(20.2)	(43.8)	(23.4)	(12.6)
7.	(3.4)	(25.7)	(57.5)	(13.5)
8.	(2.0)	(19.7)	(64.8)	(13.5)
9.	(2.4)	(21.7)	(62.5)	(13.3)
10.	(3.8)	(28.1)	(55.0)	(13.0)
11.	(4.6)	(23.8)	(58.3)	(13.3)
12.	(2.3)	(18.2)	(66.2)	(13.2)
13.	(2.0)	(17.9)	(66.8)	(13.2)
14.	(8.4)	(34.4)	(44.0)	(13.3)
15.	(5.8)	(27.6)	(53.3)	(13.3)
16.	(7.5)	(33.4)	(45.9)	(13.2)

カテゴリ-III: 分娩・出産

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(34.4)	(42.9)	(10.3)	(12.4)
2.	(7.5)	(36.7)	(43.1)	(12.8)
3.	(38.7)	(38.2)	(10.3)	(12.8)
4.	(32.6)	(39.9)	(14.7)	(12.8)
5.	(24.5)	(32.6)	(57.9)	(13.5)
6.	(11.4)	(32.6)	(42.9)	(13.0)
7.	(4.8)	(22.3)	(59.2)	(13.7)
8.	(3.9)	(32.2)	(46.9)	(13.7)
9.	(3.9)	(23.6)	(58.3)	(14.1)
10.	(13.6)	(43.2)	(29.8)	(13.5)
11.	(3.7)	(25.1)	(57.5)	(13.7)
12.	(3.7)	(20.7)	(62.4)	(13.3)
13.	(5.7)	(28.9)	(51.9)	(13.5)
14.	(24.5)	(37.4)	(25.1)	(13.0)

カテゴリ-IV: 育児上の親側の情報

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(13.0)	(44.3)	(39.3)	(3.4)
2.	(18.8)	(51.6)	(25.8)	(3.8)
3.	(17.4)	(51.0)	(27.7)	(3.9)
4.	(15.5)	(52.0)	(28.8)	(3.7)
5.	(1.1)	(16.7)	(76.2)	(6.0)
6.	(14.3)	(46.5)	(36.3)	(3.0)
7.	(5.3)	(32.5)	(58.2)	(4.1)
8.	(4.2)	(30.3)	(61.5)	(3.9)
9.	(5.2)	(27.9)	(62.9)	(3.9)
10.	(7.6)	(33.7)	(54.8)	(4.1)
11.	(3.5)	(24.7)	(67.5)	(4.2)
12.	(8.8)	(37.2)	(49.3)	(4.6)
13.	(21.7)	(44.7)	(29.6)	(3.9)

カテゴリ-V: 健康な子の育児情報

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(31.5)	(53.1)	(13.0)	(2.3)
2.	(31.9)	(51.5)	(14.0)	(2.6)
3.	(52.3)	(38.2)	(7.1)	(2.4)
4.	(32.2)	(49.5)	(16.4)	(1.9)
5.	(20.4)	(51.5)	(26.2)	(1.9)
6.	(21.3)	(52.0)	(24.2)	(2.2)
7.	(36.1)	(49.5)	(12.2)	(2.4)
8.	(41.7)	(44.0)	(11.7)	(2.6)
9.	(28.4)	(42.0)	(43.6)	(3.1)
10.	(19.7)	(51.8)	(17.7)	(2.2)
11.	(12.1)	(55.0)	(23.0)	(2.3)
12.	(10.2)	(50.8)	(33.6)	(3.5)
13.	(10.2)	(43.9)	(43.3)	(2.6)
14.	(3.3)	(24.0)	(68.3)	(4.3)
15.	(21.6)	(51.5)	(24.6)	(2.7)
16.	(12.9)	(43.2)	(41.2)	(2.7)

カテゴリ-VI: 子どもの病気・事故

	回答1	回答2	回答3	回答なし
1.	(13.6)	(44.7)	(38.0)	(3.7)
2.	(5.3)	(39.3)	(51.4)	(4.1)
3.	(4.3)	(36.5)	(55.2)	(3.9)
4.	(6.0)	(36.3)	(54.8)	(3.0)
5.	(20.4)	(44.8)	(32.2)	(2.6)
6.	(3.8)	(33.7)	(58.6)	(3.9)
7.	(3.4)	(30.7)	(62.1)	(3.8)
8.	(4.2)	(29.5)	(61.8)	(4.5)
9.	(6.5)	(41.0)	(49.2)	(3.3)
10.	(11.5)	(45.2)	(39.9)	(3.3)
11.	(3.7)	(23.8)	(68.6)	(3.9)
12.	(12.8)	(43.9)	(41.3)	(2.3)
13.	(8.2)	(38.5)	(51.1)	(2.0)
14.	(3.1)	(31.7)	(60.2)	(5.0)
15.	(39.5)	(42.0)	(16.0)	(2.4)
16.	(13.2)	(42.5)	(41.4)	(2.9)
17.	(7.2)	(41.6)	(48.2)	(3.0)

数表7. アンケート集計結果(設問3)

回答1=とても必要、回答2=まあ必要、回答3=必要ない

(単位=%)

カテゴリーI：正常妊娠

回答1	回答2	回答3	回答なし
1. (10.2)	(42.0)	(36.9)	(12.0)
2. (13.5)	(39.8)	(34.8)	(12.0)
3. (63.3)	(21.7)	(3.5)	(11.4)
4. (58.4)	(26.2)	(3.8)	(11.5)
5. (55.0)	(28.1)	(5.0)	(11.8)
6. (57.3)	(27.9)	(3.3)	(11.5)
7. (63.7)	(20.5)	(4.3)	(11.4)
8. (62.5)	(22.3)	(3.7)	(11.5)
9. (17.9)	(48.6)	(21.5)	(12.0)
10. (42.0)	(41.8)	(4.6)	(11.5)
11. (56.3)	(28.8)	(3.5)	(11.4)
12. (63.2)	(21.9)	(3.5)	(11.4)
13. (27.2)	(52.9)	(8.3)	(11.7)
14. (27.3)	(50.5)	(10.6)	(11.5)

カテゴリーII：異常妊娠

回答1	回答2	回答3	回答なし
1. (51.6)	(39.9)	(6.5)	(12.0)
2. (46.7)	(33.2)	(8.2)	(12.0)
3. (8.8)	(51.4)	(27.6)	(12.2)
4. (19.0)	(55.0)	(13.7)	(12.2)
5. (21.3)	(52.7)	(13.9)	(12.1)
6. (61.8)	(21.2)	(5.0)	(12.0)
7. (12.5)	(50.0)	(25.3)	(12.2)
8. (9.4)	(46.2)	(32.2)	(12.2)
9. (11.5)	(46.6)	(29.6)	(12.2)
10. (20.1)	(46.3)	(21.2)	(12.4)
11. (21.2)	(44.2)	(22.6)	(12.1)
12. (18.6)	(45.7)	(23.4)	(12.4)
13. (20.5)	(47.3)	(20.0)	(12.2)
14. (33.2)	(43.2)	(18.4)	(12.2)
15. (31.0)	(38.5)	(11.5)	(12.2)
16. (28.8)	(43.3)	(15.8)	(12.1)

カテゴリーIII：分娩・出産

回答1	回答2	回答3	回答なし
1. (69.6)	(16.6)	(2.9)	(11.5)
2. (27.6)	(48.2)	(12.4)	(11.8)
3. (71.6)	(13.5)	(3.1)	(11.8)
4. (65.2)	(18.8)	(4.3)	(11.7)
5. (13.9)	(43.8)	(30.4)	(12.0)
6. (31.0)	(42.1)	(14.8)	(12.1)
7. (14.3)	(41.0)	(32.2)	(12.5)
8. (18.3)	(49.0)	(20.1)	(12.5)
9. (12.5)	(46.5)	(28.5)	(12.5)
10. (46.9)	(32.7)	(8.3)	(12.1)
11. (12.9)	(43.6)	(31.0)	(12.5)
12. (11.8)	(45.1)	(31.0)	(12.1)
13. (30.4)	(43.2)	(14.1)	(12.2)
14. (49.2)	(32.6)	(6.1)	(12.1)

カテゴリーIV：育児上の親側の情報

回答1	回答2	回答3	回答なし
1. (65.4)	(28.4)	(3.9)	(2.3)
2. (58.4)	(34.6)	(4.2)	(2.7)
3. (60.6)	(32.6)	(3.9)	(2.9)
4. (57.6)	(34.9)	(4.6)	(2.9)
5. (5.0)	(24.3)	(67.3)	(3.4)
6. (77.7)	(18.2)	(2.2)	(1.9)
7. (41.3)	(48.4)	(8.0)	(2.3)
8. (38.2)	(52.0)	(7.3)	(2.4)
9. (38.9)	(49.2)	(9.6)	(2.3)
10. (56.8)	(37.0)	(3.8)	(2.4)
11. (18.8)	(56.9)	(21.6)	(2.7)
12. (20.1)	(52.7)	(24.0)	(3.1)
13. (53.8)	(38.0)	(5.4)	(2.7)

カテゴリーV：健康な子の育児情報

回答1	回答2	回答3	回答なし
1. (80.4)	(16.4)	(1.8)	(1.4)
2. (70.9)	(25.1)	(2.3)	(1.6)
3. (84.5)	(12.1)	(1.9)	(1.5)
4. (71.1)	(24.9)	(3.1)	(1.0)
5. (63.5)	(33.4)	(2.2)	(1.0)
6. (69.7)	(36.5)	(3.8)	(1.4)
7. (58.3)	(26.9)	(2.2)	(1.2)
8. (70.1)	(25.3)	(3.0)	(1.6)
9. (37.6)	(50.5)	(10.2)	(1.6)
10. (74.3)	(21.7)	(2.7)	(1.2)
11. (59.9)	(35.7)	(2.9)	(1.5)
12. (30.8)	(56.5)	(10.6)	(2.0)
13. (41.8)	(49.5)	(7.2)	(1.5)
14. (13.2)	(42.4)	(42.3)	(2.2)
15. (70.5)	(25.1)	(3.0)	(1.4)
16. (52.7)	(41.3)	(4.3)	(1.6)

カテゴリーVI：子どもの病気・事故

回答1	回答2	回答3	回答なし
1. (36.1)	(48.5)	(12.9)	(2.4)
2. (16.7)	(54.6)	(26.1)	(2.6)
3. (24.3)	(59.1)	(15.8)	(2.3)
4. (57.9)	(39.8)	(8.7)	(2.0)
5. (50.0)	(59.4)	(23.8)	(1.5)
6. (14.4)	(59.6)	(24.7)	(2.4)
7. (13.3)	(55.7)	(26.0)	(2.3)
8. (15.5)	(50.8)	(14.9)	(2.9)
9. (35.7)	(52.6)	(9.8)	(1.9)
10. (21.5)	(51.4)	(24.3)	(2.9)
12. (62.4)	(33.4)	(3.3)	(1.0)
13. (50.8)	(41.8)	(6.4)	(1.0)
14. (11.8)	(52.4)	(31.7)	(4.1)
15. (68.9)	(26.5)	(3.0)	(1.6)
16. (50.8)	(39.7)	(7.9)	(1.6)
17. (38.2)	(51.0)	(9.0)	(1.0)

図表 4-1. 母性保健指導における項目別特性（アンケート調査結果から）

カテゴリーⅠ：正常妊娠	カテゴリーⅡ：異常妊娠	カテゴリーⅢ：分娩・出産
<p>【設問 1】</p> <p>《よく採り上げられるもの》 妊娠に伴う体の変化 妊娠中の心身のトラブル 妊婦健診・母親学級 妊娠合併症 正常妊娠中の食生活</p> <p>《あまり採り上げられないもの》 妊娠前 妊娠の成立 胎児のトラブル</p>	<p>【設問 1】</p> <p>《よく採り上げられるもの》 妊娠中毒症</p> <p>《あまり採り上げられないもの》 多胎妊娠 着床障害 子宮・卵巣の問題 胎盤の問題 胎児のトラブル 胎内感染</p>	<p>【設問 1】</p> <p>《よく採り上げられるもの》 一般的な出産準備 分娩の兆候 正常分娩のドキュメント</p> <p>《あまり採り上げられないもの》 異常分娩のドキュメント 分娩時の栄養 新生児の異常（入院中） 出産にまつわる人間関係</p>
<p>【設問 2】</p> <p>《資料が十分あるもの》</p> <p>《資料が不足しているもの》 妊娠前 妊娠の成立 胎児のトラブル 夫の役割 夫以外の人間関係</p>	<p>【設問 2】</p> <p>《資料が十分あるもの》</p> <p>《資料が不足しているもの》 多胎妊娠 骨盤位（さかご） 高齢妊娠 着床障害 子宮・卵巣の問題 胎盤の問題 羊水・羊膜の問題 合併症妊娠 （異常母体の正常妊娠） 胎児のトラブル 胎内感染</p>	<p>【設問 2】</p> <p>《資料が十分あるもの》 一般的な出産準備 分娩の兆候 正常分娩のドキュメント</p> <p>《資料が不足しているもの》 病・産院の選択 異常分娩のドキュメント 分娩時の栄養 不正期産 分娩時処置を必要とした異常 新生児の異常（入院中） 出産にまつわる人間関係 垂直感染</p>
<p>【設問 3】</p> <p>《指導が必要なもの》 妊娠に伴う体の変化 妊婦健診・母親学級 妊娠合併症 正常妊娠中の食生活</p> <p>《指導があまり必要ないもの》 妊娠前 妊娠の成立 胎児のトラブル</p>	<p>【設問 3】</p> <p>《指導が必要なもの》 出血 切迫流産・流産・切迫早産 妊娠中毒症</p> <p>《指導があまり必要ないもの》 多胎妊娠 着床障害 子宮・卵巣の問題 胎盤の問題</p>	<p>【設問 3】</p> <p>《指導が必要なもの》 一般的な出産準備 分娩の兆候 正常分娩のドキュメント</p> <p>《指導があまり必要ないもの》 異常分娩のドキュメント 分娩時の栄養 分娩時処置を必要とした異常 新生児の異常（入院中） 出産にまつわる人間関係</p>

図表4-2. 小児保健指導における項目別特性（アンケート調査結果から）

<p>カテゴリーⅣ：親側の情報</p>	<p>カテゴリーⅤ：健康児の情報</p>	<p>カテゴリーⅥ：病気・事故</p>
<p>【設問1】 《よく採り上げられるもの》 母子関係</p> <p>《あまり採り上げられないもの》 社会的儀礼（個人的なもの） 託児施設</p>	<p>【設問1】 《よく採り上げられるもの》 離乳食 排泄 環境</p> <p>《あまり採り上げられないもの》 乳汁栄養</p>	<p>【設問1】 《よく採り上げられるもの》 歯科疾患・口腔内疾患 アレルギー疾患 予防接種</p> <p>《あまり採り上げられないもの》 消化器疾患 腎・泌尿器系疾患 脳・神経・精神疾患 感染症 その他の病気</p>
<p>【設問2】 《資料が十分あるもの》</p> <p>《資料が不足しているもの》 社会的儀礼（個人的なもの） 育児に関わる人間関係 ワーキングマザー あるいは共働き 夫との人間関係 託児施設</p>	<p>【設問2】 《資料が十分あるもの》 母乳栄養 乳汁栄養 離乳食 幼児期の栄養 身体発育 健診・スクリーニング</p> <p>《資料が不足しているもの》 教育</p>	<p>【設問2】 《資料が十分あるもの》 予防接種</p> <p>《資料が不足しているもの》 先天性の異常 呼吸器疾患 眼科・耳鼻咽喉科疾患 消化器疾患 腎・泌尿器系疾患 脳・神経・精神疾患 皮膚疾患 感染症 小児成人病 その他の病気 病気と食事</p>
<p>【設問3】 《指導が必要なもの》 育児概論（親側の問題） 育児中の母親の病気（心身） 母子関係</p> <p>《指導があまり必要ないもの》 社会的儀礼（個人的なもの）</p>	<p>【設問3】 《指導が必要なもの》 母乳栄養 乳汁栄養 離乳食 幼児期の栄養 健診・スクリーニング 精神・運動発達 子どもの自立・ しつけ・社会性</p> <p>《指導があまり必要ないもの》 教育</p>	<p>【設問3】 《指導が必要なもの》 歯科疾患・口腔内疾患 アレルギー疾患 小児成人病 予防接種 事故および家庭養護</p> <p>《指導があまり必要ないもの》 先天性の異常 腎・泌尿器系疾患 脳・神経・精神疾患 感染症（反対意見も多し） その他の病気</p>

ると、よく採り上げられるカテゴリー内でも、「健康な子の育児情報」に関してはほとんどの項目がよく採り上げられるのに対して、「正常妊娠」では採り上げられることの少ない項目がいくつか見受けられた。また、採り上げられることの少ない「異常妊娠」のカテゴリー内でも、妊娠中毒症についてはよく採り上げられていることが判明した。ばらつきの多いカテゴリーでは項目によってもばらつきが認められた。

設問2、資料の充足度については、数表6のように資料が不足しているとの回答が多かった。項目別では、資料が十分であるとの回答は「分娩・出産」のカテゴリーで3項目、「健康な子の育児情報」で6項目、「子どもの病気・事故」で1項目が挙げられるのみで、母子保健指導の現場では資料不足（情報不足）との認識が強いと考えられた。

設問3（数表7）、集団指導の必要性については、「とても必要」と回答したものと「必要ない」と回答したものの比率で見ると、「健康な子の育児情報」が最も高く、次いで「正常妊娠」、「育児上の親側の情報」が挙げられ、「子どもの病気・事故」、「分娩・出産」と続く。「異常妊娠」については一部の項目を除いて余り必要性を認めないとの回答が多かった。6つのカテゴリーを妊娠・出産（母性保健／カテゴリーⅠ～Ⅲ）と育児（小児保健／カテゴリーⅣ～Ⅵ）に分けると、母性保健についての指導の必要性が相対的に低く、母性保健に関しては医療として指導されるものとの認識があることが考えられた。図表4にアンケート結果から判明した項目別の特性を表示する。

考 察：

1. 情報の数量化

本年度対象とした新聞メディア（朝日新聞）においては、我々の方法で数量化そのものは可能であるが、研究結果にも述べたように妊娠・出産に関する情報が少なく、育児情報に偏ることが判明した。これを昨年度研究対象にした小学館発行の育児雑誌「ピー・アンド」（1991年1月号から12月号の総計）と比較すると（数表8、9）、まず数表8からは、育児雑誌においては、各項目が万遍なく採り上げられていることがわかる。90項目中採り上げられていないのは病気と事故のカテゴリー中の小児成人病の項目のみである。数表9においては、朝日新聞と「ピー・アンド」のカテゴリー別の項目割合と数量化ポイントの割合を比較しているが、項目割合における傾向は類似していることがわかる。しかし、正常妊娠のカテゴリー、分娩・出産のカテゴリーと病気・事故のカテゴリーにおいては、数字の上でかなりの隔たりがある。また、ポイント割合の比較においては、正常妊娠および病気・事故に関する情報量に大きな差を認める。健康な子の育児情報においても、項目割合としてはほぼ等しいにもかかわらず、ポイント割合では、新聞はかなりの量を情報化しているのに対し、育児雑誌では各項目あたりの情報量はむしろ小さい。

これらのことから、各カテゴリーおよび各項目のポイント割合をそれぞれの項目割合で除することによって情報の量としての指数（情報量指数／Information Volume Index = I V I）が得られる。指数が大きくなるほど情報量としては増大していくことになる（図表5）。数表9の一番右の欄はこうにして得られた各カテゴリーの情報量指数

(IVI)である。情報量指数の意味するところは、その情報の受け手に対するインパクトとしての情報量である。

数表8. 「ピー・アンド」(1991年 1月号～12月号)における項目分布

チェック項目合計																
1 6 4 7																
カテゴリーⅠ：正常妊娠										3 0 7						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			
15	11	53	30	60	36	28	8	5	42	21	83	131	22			
カテゴリーⅡ：異常妊娠										5 1						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
17	22	5	18	9	17	6	10	10	8	6	4	2	6	3	7	
カテゴリーⅢ：分娩・出産										1 2 3						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			
47	27	35	37	13	23	1	5	20	14	15	31	4	3			
カテゴリーⅣ：親側の情報										4 1 9						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13				
96	8	28	32	28	42	30	16	11	37	8	222	8				
カテゴリーⅤ：健康な子の育児情報										6 4 4						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
41	36	79	11	48	76	66	16	24	76	45	391	54	25	30	26	
カテゴリーⅥ：病気・事故										1 0 3						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
3	9	17	7	3	11	2	6	13	4	13	22	0	4	9	52	25

数表 9. 各カテゴリーの項目割合とポイント割合 (単位: %)

カテゴリー	朝日新聞			ピー・アンド		
	項目割合	ポイント割合	IVI	項目割合	ポイント割合	IVI
カテゴリー I : 正常妊娠	7.5	7.4	0.99	18.6	24.3	1.31
カテゴリー II : 異常妊娠	2.8	2.5	0.89	3.1	4.0	1.29
カテゴリー III : 分娩・出産	2.1	1.6	0.76	7.5	9.8	1.31
カテゴリー IV : 親側の情報	28.5	19.9	0.70	25.4	23.0	0.91
カテゴリー V : 健康児の情報	41.1	51.6	1.26	39.1	35.2	0.90
カテゴリー VI : 病気・事故	18.0	17.0	0.94	6.3	3.7	0.59
合 計	100.0	100.0	—	100.0	100.0	—

図表 5. 情報量指数

$$\text{情報量指数 (IVI)} = \frac{\text{各項目 (各カテゴリー) のポイント割合}}{\text{各項目 (各カテゴリー) の項目割合}}$$

数表 10. ピー・アンドにおける情報量指数の変化 (単位: %)

ピー・アンド カテゴリー	1985年10月～1986年 9月			1991年 1月～1991年12月		
	項目割合	ポイント割合	IVI	項目割合	ポイント割合	IVI
カテゴリー I : 正常妊娠	21.8	31.0	1.42	18.6	24.3	1.31
カテゴリー II : 異常妊娠	3.1	3.0	0.97	3.1	4.0	1.29
カテゴリー III : 分娩・出産	7.1	8.3	1.17	7.5	9.8	1.31
カテゴリー IV : 親側の情報	32.1	27.2	0.85	25.4	23.0	0.91
カテゴリー V : 健康児の情報	31.9	27.2	0.85	39.1	35.2	0.90
カテゴリー VI : 病気・事故	4.0	3.4	0.85	6.3	3.7	0.59
合 計	100.0	100.0	—	100.0	100.0	—

数表10は、創刊当時の1年間のピー・アンドと昨年研究対象とした同誌における比較をしたものであるが、まず母性保健（カテゴリーⅠ～Ⅲ）対小児保健（カテゴリーⅣ～Ⅵ）でみると、項目割合・ポイント割合ともに大きな変化は認めない。情報量指数の合計では、母性保健の指数がやや増大傾向を示すのに対して小児保健の指数は横ばいないしはやや減少傾向を示す。各カテゴリーでみると、異常妊娠の指数が0.32上昇していることと病気・事故の指数が0.26減少していることが特徴である。

情報量指数は各項目毎にも算出可能で、さらに項目を単語にまで細分化すればそれぞれの単語について情報量指数を算出することができ、インパクトとしての情報量を知ることができる。

2. アンケート調査

母子保健指導の現場での情報の需給については研究結果においてすでに述べたが、マスコミにおける情報の量と保健指導現場での需給との関係をみたのが数表11である。各設問に対して「1」と答えたものというのは、設問1においてはその項目を保健指導の場でよく採り上げるもの、設問2においてはその項目の情報が十分あるというもの、設問3においてはその項目の保健指導の必要性がとて高いと考えているものである。

数表11. 各設問に対し「1」と回答したものの割合と
項目割合・ポイント割合との比較

カテゴリー	アンケート			朝日新聞		ピーアンド	
	設問1	設問2	設問3	項目	ポイント	項目	ポイント
カテゴリーⅠ：正常妊娠	40%	14%	44%	7.5	7.4	18.6	24.3
カテゴリーⅡ：異常妊娠	19%	6%	26%	2.8	2.5	3.1	4.0
カテゴリーⅢ：分娩・出産	30%	14%	34%	2.1	1.6	7.5	9.8
カテゴリーⅣ：親側の情報	34%	10%	45%	28.5	19.9	25.4	23.0
カテゴリーⅤ：健康児の情報	52%	24%	59%	41.1	51.6	39.1	35.2
カテゴリーⅥ：病気・事故	27%	10%	33%	18.0	17.0	6.3	3.7

保健指導の現場では、正常妊娠と健康児の育児情報がよく採り上げられ、また必要性も認識されており、逆に異常妊娠と子どもの病気・事故についてはあまり採り上げられないし、また必要性も低いと認識されている。この二つのカテゴリーについては資料（情報）もまた充足していない。情報の充足度についてはすべてのカテゴリーで現場の不足感が強い。同時に、異常妊娠、分娩・出産、子どもの病気と事故については、「保健」とい

うより「医療」の問題と捉えられていることが窺える。このような傾向はマスコミとしては新聞よりも育児雑誌のようなメディアにおける情報量と類似の傾向を示している。育児雑誌は保健の専門家ではなく一般の人々を対象としているものではあるが、保健指導の現場と類似の認識を持っているのであるから、保健指導の現場でも有効に活用することが期待できる。

特に、育児に関する親側の情報に関しては、保健指導の現場でも必要性が高く、また採り上げられる機会も多いにもかかわらず、情報の充足度は低い。一方育児雑誌においては親側の情報はかなりのウェイトを占めており、保健指導の現場で不足する分を補い得るものと考えられる。しかし、親側の情報の中には保健の分野以外のものが多く含まれるため、いわゆる保健指導としては扱いにくいものなのかもしれない。保健・医療・福祉の統合が言われる中、保健指導の現場でもこのような観点からの取り組みが望まれる。

結 語：

1. 妊娠・出産・育児情報を、母子保健（妊娠・出産）情報と小児保健（育児）情報とに分類し、それぞれに3つのカテゴリー、計6つのカテゴリーを設定した。各カテゴリーには、偏りのないように各カテゴリー平均15、計90の項目を設定した。

2. 育児雑誌および新聞を対象として、上記の項目を含む記事を抽出し、各々の記事全体の量をその記事中に出現した項目数で除することによって情報の数量化を図った。

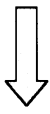
3. 各メディア間で、記事全体の捉え方が異なるため、対象としたメディア全体における数量化ポイントと項目数の割合を算出し、さらに数量化ポイント割合を項目割合で除することによってこれをインデックス化し、「情報量指数」（Information Volume Index/IVI）と名付けた。情報量指数は1つの情報項目に対してどれだけの記事量を費やしたかを示し、受け手に対するインパクトとしての情報量を反映するものと考えられる。

4. 母子保健指導の現場では、上記の90項目に細分して情報の充足度をみることによって、現場の真のニーズを汲み上げることができた。

5. 母子保健指導の現場では、指導の必要性が高いと認識されているものは指導の対象として採り上げられることが多く、必要性が低いと認識されたものはあまり採り上げられないという状況が判明したが、資料（情報）の充足度に関しては不満足の状態である。

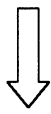
6. 保健・医療・福祉の統合にかかわるような指導についても必要性は高く認識されているが、情報の不足感からか指導の現場ではあまり採り上げられていなかった。一方このような分野については育児雑誌では比較的多く採り上げられているため、これらの情報を保健関係者向けに提供することも必要となるであろう。

7. マスコミからの情報は主に一般の人々に向けて流されるために、逆に保健関係者に利用されることが少ないとも言える。しかし、現実にはマスコミ情報についても保健関係者が監修・指導をしていることが多く、これらの情報の保健指導への応用を考慮すべきであろう。そのためにマスコミ関係者、保健関係者、一般受益者の三者からなる協議機関を設置し、マスコミ情報の効率的利用を図ることも一法であろう。



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:

妊娠・出産・育児情報を、母子保健(妊娠・出産)情報と小児保健(育児)情報とに分類し、それぞれに3つのカテゴリー、計6つのカテゴリーを設定した。各カテゴリーには、偏りのないように各カテゴリー平均15、計90の項目を設定し、育児雑誌および新聞を対象として、上記の項目を含む記事を抽出し、各々の記事全体の量をその記事中に出現した項目数で除することによって情報の数量化を図った。対象としたメディア全体における数量化ポイントと項目数の割合を算出し、さらに前者を後者で除することによってこれをインデックス化し、「情報量指数」(Information Volume Index/IVI)と名付けた。

母子保健指導の現場では、上記の90項目に細分して情報の充足度をみることによって、現場の真のニーズを汲み上げることができた。母子保健指導の現場では、指導の必要性が高いと認識されているものは指導の対象として採り上げられることが多く、必要性が低いと認識されたものはあまり採り上げられないという状況が判明したが、資料(情報)の充足度に関しては不満足の状態である。

マスコミからの情報は主に一般の人々に向けて流されるために、逆に保健関係者に利用されることが少ないとも言える。しかし、現実にはマスコミ情報についても保健関係者が監修・指導をしていることが多く、これらの情報の保健指導への応用を考慮すべきであろう。そのためにマスコミ関係者、保健関係者、一般受益者の三者からなる協議機関を設置し、マスコミ情報の効率的利用を図ることも一法であろう。